

## 日光移動教室を通して

先月の6月11日(水)から13日(金)までの3日間、最高学年である6年生の宿泊行事として、日光移動教室に行ってきました。自治体によって、日光や八ヶ岳、また、静岡の漁港などと目的地は、それぞれ違いますが、子供たちにとっても、高学年を担当する先生にとっても、とても大切な学級づくり、学年づくりの場となっています。

私が小学生の頃は、田舎が和歌山県ということもあり、約50年前の小学生は、修学旅行として京都に団体列車で行きました。中学生の時は、東京で、高校の時には、フェリーを使って九州に行きました。そして、いずれも名称は、修学旅行でした。以前、国立市も、JRの団体列車で日光移動教室に行っていたと思いますが、コロナ禍を経て、現在は、バスで行くようになっています。

### <移動教室と修学旅行>

ところで、修学旅行と移動教室、どういう風な違いがあるのかを改めて確かめてみました。そうしたところ、修学旅行は、より広範囲な学習や体験を目的とした宿泊を伴うことが多いのに対し、移動教室は、特定のテーマや目的に絞った学習活動を、日帰りや近隣の施設で行うことが多いという定義になっていました。そういう意味では、社会科見学や校外学習も、移動教室の1つと言えます。

小学校においては、宿泊を伴うものを移動教室とし、社会科見学や校外学習のように日帰りのものと区別しているところです。更には、社会科見学は、社会科の教科学習として、校外学習は、生活科や社会科、理科などの教科が設定されているところです。移動教室は、1つの教科ということだけでなく、様々な教科や学習活動が設定されていますので、学校の外に教室を移動させて学ぶ形態と言えます。

### <経験と思い出が成長の糧になる>

子供たちにとって、楽しい思い出の場であるだけでなく、集中して学習活動をし、小学校生活の最後の年に仲間と協働して創り上げる、二度と経験することのできない教育活動です。引率をする教員や関わっていただく方と共に、子供たちの成長をしっかりと形づけるのが移動教室です。

第六小学校の顔である最高学年の6年生として、大きな節目とすることができたと思います。更に育てていくために、保護者と地域の皆様の力を結集して、よりよい教育活動を行っていきたいと思います。

## 第3回 学校運営協議会を開催しました！

今年度、本校がコミュニティ・スクールとなって、早くも一学期を終えようとしています。先日の7月1日(火)には、第3回の学校運営協議会を開催しました。

第2回については、5月24日(土)開催の学校公開日に、各学級等の授業参観をしていただき、委員の皆様からアンケートを通してお声をいただきました。

今回開催した第3回は、委員の皆様に参加していただき、私の考察による一学期の振り返りを通して、学校現状を共有していただき、現在の六小について、お考えやご感想をいただきました。

まだまだ、生まれたばかりの赤子のような第六小のコミュニティ・スクールの取組です。一つ一つスモールステップの現状ですが、多くの方々から、ご理解とご協力、ご支援をいただいていることを改めて確認することができました。詳細については、すぐ一着にて配信しております、学校運営協議会だよりをご参照ください。

今回の第4回は、12月に開催予定ですが、来年度の学校経営方針の案を提示させていただく予定にしています。今年度最後となる2月開催予定の第5回においては、来年度の学校経営方針をご承認いただくとともに、令和7年度の学校の現状を評価する学校評価書を採択するつもりです。

学校運営協議会の皆様、保護者及び地域の皆様、引き続き、第六小のコミュニティ・スクールとしての発展のために、ご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 特別活動の取組を高めています！

今年度は、子供たちの主体性を高めることや意欲や関心を高めることを大切にして、縦割り班活動や委員会活動、集会活動などの特別活動の取組を推進しています。

#### <縦割り班活動>

6年生の班長が中心となり、1年生から6年生の班を編成した縦割り班活動を実施しています。最高学年の活躍の場の一つであり、5年生以下の下学年をリードする姿や取組を通して、6年生の頑張っている姿や下学年を大切にすることを関わりによって、6年生や高学年への憧れの気持ちを育むとともに感謝できる子供たちになってほしいと取組を展開しています。班活動の計画を立てたり、当日の進行をしたりと、多くの時間が必要ですが、やり甲斐のある高学年としての大切な活動です。第六小の顔である6年生の活躍を、これからも応援していきたいと思えます。

#### <音楽朝会>

7月9日（水）には、全校が体育館に集合して、音楽朝会を行いました。

「気球に乗ってどこまでも」を、代表の子供たちが伴奏やダンスを披露しながら、全体合唱をしました。音楽の時間や学級活動の中で取り組んできた歌を、全校の子供たちが歌うと、学校が明るくなると同時に気持ちを揃えて一つの音楽を奏でる気持ちよさを感じ合うことができました。今年度は、校歌制定20周年記念の音楽発表会もありますので、子供たちの活躍の場をしっかりと作っていききたいと思えます。

### 【校長のつぶやき】

第六小学校に異動をしてきて一学期が終わるところまで来ました。

異動というのは、本人にとっても、学校現場にとっても大きな節目となるところでもあり、この一学期は、児童や保護者の皆様、地域の皆様、また、教職員にとってどのような変化となって表れたのかと思いを巡らせています。少しでも良い関わりとなっていれば幸いです。

また、最近では、これまでの学校で私が関わった取組について振り返ることも多くなりました。

例えば、教員になった当時は、土曜日が実施されていて、午前中3時間の授業を行っていたことや、時間割のコマ数が今より少なかったこと等を思い出します。また、生活科や総合的な学習の時間が取り入れられ、子供たちと一緒に自身も手探りで学びながら、楽しい学習にしようと懸命だったことを思い出します。他にも、様々に思い返しながら、その時々に出会ってきた子供たちや保護者の方、地域の皆様や先生方、職員の皆さんのことも一緒に思い出しています。これまでの経験や体験、関わりは、やはり、私という人をつくっている大切な宝物だと思う日々です。